

取材
de
キャッチ

北九州テクノパーク美化グループ

まち全体をもっときれいに。まず身近な職場環境を
自分たちの手で美しく。

テクノパーク内の企業間交流を目的とするテクノパーク交流会の誕生をきっかけに、道路サポーターとして美化活動に取り組んでいる北九州テクノパーク美化グループの皆さん。テクノパーク内の13企業が3つのグループに分かれ、順番制で月に1回の清掃を行っています。

平成29年度の最終活動日となった3月13日の昼休み、さまざまな会社のユニフォームを着た皆さんが、敷地内に散らばり、20分～30分かけてごみやタバコの吸い殻などを拾っていきます。「室内での仕事なので外の活動が気分転換になる」「気軽に参加できるし、ごみを拾い、きれいになると気持ちがいい」と参加した皆さんは爽やかな笑顔で話していました。

「参加人員の固定化など課題もありますが、定期的に活動を続けているのを観て、ごみが捨てにくくなったのかもしれないね。確実にごみが減ってきてきれいになっています。この活動が広がれば、まち全体がきれいになっていくのでは…」、代表の高原さんはそう話してくれました。



平成29・30年度の幹事及び副幹事

区	幹 事	副 幹 事
門 司 区	門司港レトロ花の会 北里 幸良さん	黄金町ビューティフル・クラブ 中井 黄美男さん
小倉北区	木町本町町内会 木谷 直記さん	馬六フラワー会 児玉 國廣さん
小倉南区	長尾校区まちづくり協議会 吉本 保さん	希望ヶ丘道路愛護会 桐山 武廣さん
若 松 区	若松1区青々会 渡辺 清子さん	おおあざ清創の会 花田 佐恵子さん
八幡東区	枝光北まちづくり協議会 芳賀 文明さん	山路松尾町年長者の会 大平 京子さん
八幡西区	みちピカ穴生 藤元 武彦さん	有限会社 本城葬祭 福田 学さん
戸 畑 区	さやふく環境サポーター 佐々木 憲一さん	希望ヶ丘道路愛護会 桐山 武廣さん

今度は皆さんの活動地域へお邪魔するかもしれません…。 ●今回ご紹介した団体へのお問い合わせは、下記事務局まで。

ホームページをご覧ください！

●北九州市道路サポーターのホームページアドレス

<http://www.road-supporter.com/> 北九州市道路サポーター 検索

北九州市道路サポーターのホームページは、知りたいことがすぐわかるような構成とし、活動レポートやニュースなど、「サポーターだより」でご紹介しきれない情報や各区の認定団体さんを掲載しています。「サポーターだより」ともどもご活用ください。

新規団体をご紹介いただける方、清掃や花苗・取材などについてのご相談、お問い合わせは…

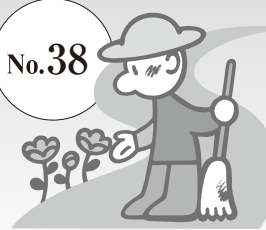
[東部事務局(門司区、小倉北区、小倉南区、戸畑区)] NPO法人 ふきの会 Tel.(093)511-6700 担当:古海
[西部事務局(若松区、八幡東区、八幡西区)] NPO法人 西日本環境ネットワーク Tel.(093)513-2651 担当:御園

【企画】 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目16-43 NPO法人 ふきの会 Tel & Fax : (093)511-6700

【発行】 北九州市 建設局 道路部 道路計画課 Tel: (093)582-3888

平成30年3月発行

No.38



北九州市道路サポーターだより

道路を愛するみなさんを応援！

総会特集号

第13回北九州市道路サポーター総会開催

平成30年3月13日(火)、第13回の北九州市道路サポーターの会総会が開催されました。今回の会場は、昨年オープンした小倉北区のミクニワールドスタジアム北九州。総会の前のプレイイベントとしてスタジアム見学ツアーが行われ、多くの方にご参加いただきました。

総会では、北橋市長の挨拶、来賓の国土交通省九州地方整備局柳田氏および吉本代表の挨拶の後、活動10年団体の表彰と国土交通省道路愛護の表彰が行われました。続いて道路サポーター事務局の喜洲課長による平成29年度道路サポーター取り組み状況についての報告があり、新規登録団体の紹介と幹事及び副幹事14名の紹介の後、全員での記念撮影で第13回総会を終了しました。



平成29年度新規登録団体

門 司 区	ニッカウエスキー(株)門司工場 錦まちづくり工房 津村島愛好会
小倉北区	小倉工業高等学校IAC コスモス会 そよ風花の会 北九州市立浅野社会復帰センター 美クスタ
八幡西区	栄寿会 黒崎一番街協同組合 黒崎コミュニティ
八幡東区	祝町ひまわりグループ
戸 畑 区	戸畑けんわ病院



平成29年度 活動・取り組みの状況

道路サポーターの会事務局を務める北九州市建設局道路計画課喜州課長より、平成29年度の活動・取り組み状況についての報告が行われました。

平成29年度の取り組み

■幹事会・区会の開催

幹事会を2回、区会を2回開催。平成29年7月に開催した第1回幹事会では、活動しやすい仕組みづくり、今年度の活動内容等について、また平成30年2月に開催した第2回幹事会では、区会意見への対応、団体間の連絡先共有、総会開催等について話し合わせ、その内容は区会で参加者に伝えられました。

■支援の仕組み見直し

●区会参加率向上の仕組み

- ・今年度は参加団体へ軍手とタオルを配布
- ・参加団体数は全体で約1割増加

●支援用具リストの改善

- ・大きさ、材質等の企画を明示

●支援用具の拡充

- ・十能(じゅうのう)を追加(側溝の掃除に使用)
- ・一輪車の修理部品(替えタイヤ)

●連絡先の共有

- ・希望する団体間で共有を図る
- ・現在、希望調査実施中

■表彰

- ・都市緑化功労者表彰

日 程：平成29年10月15日(日)

受賞団体：4団体

- ・藤和ガーデニングクラブ
- ・松ヶ江南老人クラブ若返り会
- ・グループホーム潮風
- ・宮田町一丁目自治会

- ・活動10年団体表彰

17団体に感謝状が贈られました。

- ・「道路ふれあい月間」国土交通大臣表彰

2011年北九州市道路サポーターの会として受賞。18団体に感謝状が贈られました。



■道路サポーターのPR

- ・エコライフステージ2017でPR

日 程：平成29年10月7日(土)～8日(日)

会 場：北九州市役所周辺広場

道路サポーターパネル展示やクイズラリーを実施し、約1000名の方にPRしました。

- ・スポGOMlin北九州

日 程：平成30年2月17日(土)

会 場：小倉北区 あさの汐風公園

※詳しい内容は4ページで紹介しています。

- ・道路の公式Facebookを立ち上げました!

「北九州『活かす!』みちづくり情報局」

「活かすみちづくり」をテーマに、道路の魅力を伝える情報を発信。道路サポーターの活動も発信していきます!

- ・みちづくしin宮崎2017

日 程：平成29年10月5日～6日

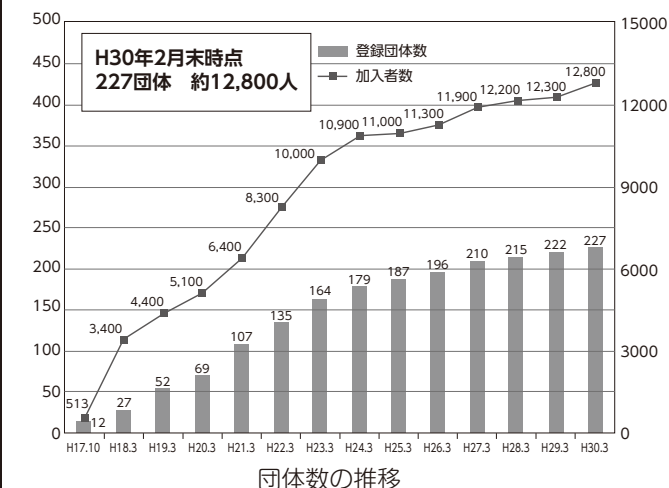
会 場：宮崎市民プラザ

九州各地の道路ボランティア団体による意見交換会や交流会が実施されました。その中で、門司港レトロ花の会の北里会長が道守功労者表彰を受賞しました。



北九州市道路サポーターの会の認定団体は、
現在227団体12,800人の皆さんが活動を行っています。

(平成30年2月末時点)



平成19年に登録した17団体が、活動10年の表彰を受賞

門 司 区	黄金町ビューティフル・クラブ
門 司 区	門司中央校区庄司生活安全パトロール隊
小倉北区	室町一丁目町内会
小倉北区	瑞穂1,2,3,4自治会 瑞穂会
小倉北区	三郎丸四町内クローバーの会
小倉南区	霧丘南校区自治連合会
小倉南区	葛原第二道路サポーターの会
八幡東区	八幡東田まちづくり連絡会
八幡東区	リビオ・フラワーロード
八幡東区	桃レンジャー
八幡東区	株式会社吉川システック
八幡西区	宿場通り藤田
八幡西区	宿場通り熊手
八幡西区	永西フラワーロードの会
戸 畑 区	浅生まちづくり協議会
戸 畑 区	戸畑区老人クラブ友親会
戸 畑 区	東丸山地区自治協議会

平成29年度「道路ふれあい月間」表彰受賞団体

2011年北九州市道路サポーターの会	
門司区	松ヶ江南老人クラブ若返り会
門司区	小森江三丁目町内会
門司区	小森江東クリーンクラブ
門司区	小森江西校区羽山東町内会
門司区	グループホーム潮風
門司区	藤松ピーチの会
門司区	大興産業(株)リッツ門司店
小倉北区	宮田町1丁目自治会
小倉北区	九州電力株式会社北九州支社
小倉北区	九州電力株式会社北九州配電センター・営業センター
小倉北区	九州電力(株)九州電力センター
小倉北区	大和リース(株)北九州営業所
小倉北区	NPO法人障害者自立支援機構ノーサイド
小倉北区	宮田町1丁目自治会
小倉北区	未来椿プロジェクト
小倉南区	藤和ガーデニングクラブ
小倉南区	花壇草抜き会
八幡東区	西本町 3丁目花壇愛護会
八幡東区	八幡東区ロードマイスター

交 流 会

ミクニワールドスタジアム北九州で団体交流会を開催!
道路を支える、道路を彩る道路サポーターの皆さんが一堂に。

第13回総会の後、ミクニワールドスタジアム北九州の特別会議室(ビジネスラウンジ)で道路サポーター交流会が開かれました。

北九州市建設局上田道路部長の挨拶、参加団体の紹介の後は、道路サポーターの皆さんが一堂に顔を合わせ、いろいろな話ができるのはこの交流会の機会だけということで、顔馴染みの団体さんと話したり、気になる団体さんの話を聞いたり、アドバイスをもらったりと有意義で楽しい時間を過ごしました。



北九州マラソン前日、きれいなまちでおもてなし!

スポGOMlin北九州 第5回北九州マラソンを勝手に盛り上げよう大会

平成30年2月17日(土)、小倉北区あさの汐風公園で、「スポGOMlin北九州～第5回北九州マラソンを勝手に盛り上げよう大会～」が開催されました。

これは、翌18日(日)に行われた「北九州マラソン2018」に参加するランナーや応援する皆さんを、ごみのないきれいなまちでおもてなししようというもので、今年で5回目となり北九州マラソンと同じ歴史を歩んでいます。

スポGOMIとは、当日発表される競技エリア内で、決められた時間内に収集したごみの量と質を競う、チーム対抗のごみ拾い大会で、北九州市道路サポーターの会から6チームが参加しました。

開会式とチーム毎に分かれての作戦タイムの後、「ごみ拾いはスポーツだ!」の掛け声を合図に、それぞれのチーム毎にエリア内のごみを拾いました。

この日、1時間のごみ拾いで収集したごみは、一般ごみ、プラスチック製容器包装、かん・びんペットボトル、たばこの吸い殻、ペットボトルのキャップなどを合わせて、総重量は53.45kgにもなりました。

見事優勝したのは、昨年に続きAPTF北九州支部真鶴会の皆さん。準優勝は北九州市建設局本命チーム、3位は株式会社サンレーの皆さんでした。3,534ポイントというダントツの成績で優勝したAPTF北九州支部真鶴会の皆さんは、「前回も優勝し、今年は二連覇を目指して頑張りました。でも、まだ、まちの中にはたくさんのごみがあります。今回だけではなく、もっともっとまちをきれいにしていきたい」とまち美化への思いを語ってくれました。

日頃の清掃活動の経験をフルに活かし、道路サポーターの実力を見せてくれた参加者の皆さん、その姿は北九州マラソンのために訪れている市内外の方々に道路サポーターの存在を力強くアピールしていました。

入賞チーム紹介

優勝 APTF北九州支部真鶴会 3,534ポイント

準優勝 北九州市建設局本命チーム 553ポイント

第3位 株式会社サンレー 503ポイント



株式会社サンレー



北九州市建設局本命チーム



開始前の作戦タイム



終了後の記念写真



APTF北九州支部真鶴会



スタート前の雄叫び

プレイベント

ミクニワールドスタジアム北九州見学ツアー

平成30年3月13日(火)、第13回北九州市道路サポーターの会総会のプレイベントとして、昨年オープンしたばかりのミクニワールドスタジアム北九州の見学ツアーが行われました。

ミクニワールドスタジアム北九州は、JR小倉駅から徒歩7分、間近に海を眺めることができる“海ちか・街なか”のスタジアムで、プロサッカーやラグビーの試合だけではなく、中高生のサッカー・ラグビーの試合、子どもから高齢者まで市民を対象としたイベントにも幅広く活用されています。

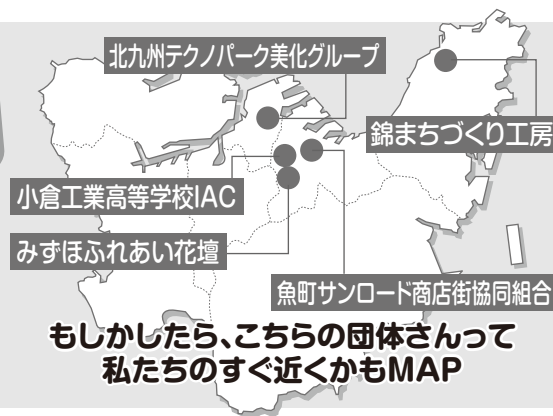
見学ツアーの参加者は3班に分かれ、スタジアムの案内スタッフの引率で約1時間かけてスタジアムの内部を見学しました。1班がまず訪れたのは3階のVIPラウンジ、豪華なソファがゆったりと配置された部屋はまさにVIP仕様。テーブルや壁には、さり気なく小倉織が飾られており、専用のテラス席からゆったりと試合を観ることができます。続いてビジネスラウンジ見学の後、5階の実況放送室、大型映像操作室に続いて4階から2階スタンドに向かい、観客席からの眺望を満喫しました。そして最後は待望の1階スタンドで美しく整備された天然芝の匂いに癒された後、選手用のウォームアップエリア、更衣室、医務室など、普段は観ることができない場所まで堪能した参加者の皆さんは、満足の笑顔でした。海に面しているため海にボールが落ちた時に備えて試合中は専用の漁船が待機しており、実際に海に落ちたボールを引き上げたこともあったなど、ちょっと誰かに話したくなる話も聞くことができました。



団体交流掲示板

～この道では、どんな皆さんが活動しているの?～

身近なところで、いきいきと活動を継続している団体の皆さん。
それぞれのちょっとした工夫やアイデアが、
これからの活動のヒントになるかもしれません。



もしかしたら、こちらの団体さんって
私たちのすぐ近くかもMAP

取材
de
キャッチ

小倉工業高等学校IAC

道路サポーターとして、通学路の清掃でまち美化に貢献したい。

平成29年7月に道路サポーターに登録したばかりの小倉工業高等学校IACの皆さんが、9月14日の授業終了後に、登録後初めての清掃活動を行いました。この日の参加者は15名。学校のある白萩町～下道津(みゆき公園)～歩道橋(団地)～正門というルートで道路のゴミを拾い集めましたが、参加人数が多い時には、複数のルートに分かれて活動することもあるそうです。

長年にわたって校外清掃を行っているだけあって、歩道に捨てられたタバコの吸い殻や塀の穴に詰め込まれたゴミ、溝や植え込みに隠すように捨てられている空き缶やペットボトルなどを素早く見つけて手際よく拾っていきます。

白萩町周辺は学校が多いエリア。通りにバス停もあり、下校時間であることから、お揃いの道路サポーターの帽子をかぶり、通学路のゴミを拾う皆さんの姿に、バスを待つ他校の生徒や道行く人たちも注目していました。

小倉工業高等学校IACの皆さんの道路サポーター活動は、実際に道路のゴミを拾いまちを美しくするだけではなく、活動するその姿がまち美化の大切さを道行く人たちにアピールする意義のある活動となっていました。



取材
de
キャッチ

魚町サンロード商店街協同組合

いつ来ても気持ちの良い、歩いて楽しい公園のような通りに。

魚町サンロード商店街協同組合では、アーケードの撤去をきっかけに新たな賑わいづくりに取り組んでいます。訪れた人にいつでも気持ちよく過ごしてもらえるようにと、道路サポーターとしてタバコの吸い殻やゴミなどを拾い、カラー舗装を磨くなどの清掃活動を行っています。定期的に活動が続けることで参加者が増え、つながりが深まったばかりではなく、日常の中でも目についたゴミを拾うなど、メンバーの心にまち美化意識が育ってきているそうです。

そして平成29年11月、取り壊されたビルの前が殺風景であったことから市と相談し、通りにフラワーポット7個を設置しました。初回は花の育て方がわからないというメンバーの声に応え、花の専門家の指導を受けながらの花植えデビューとなりました。土の量から花の向きなど、一つひとつの手順に沿って花を植え、水やりをして花植えを終了しました。

清掃活動と花植え、ゴミのないきれいな商店街に四季折々の花を咲かせるフラワーポットが加わったことで、魚町サンロードにまた一つ新たな魅力が生まれました。



取材
de
キャッチ

みずほふれあい花壇

さらに上を目指して、次はもっときれいな花を咲かせたい。

みずほふれあい花壇は、木町から小倉南区に抜けるフラワーロードの一面で花壇の管理と世話をを行っている団体です。

花植えの際には代表の馬原さんの指示のもと、全体の花の色合いを考えながら、20cm間隔の目印をつけた棒を定規代わりに花壇に置いて、バランスよく植えていきます。

道路サポーターへの登録から3年が経過し、経験を重ねたことで知識も増え、できるだけ同じ花を植えないように、自分たちのスタイルで花を植えるようにと意識が高まり、自分たちの植えた花を観て、美しさ、楽しさ、会話の仕方も変わってきたのだそうです。

美しい花壇をつくるには、花の種類だけではなく、トータルな花壇のレイアウトなどが必要であることから、メンバーと一緒に小倉駅北口の広場の花壇や道の駅の花壇などを観にいき、どんな花をどのような植え方をしているかなどを研究し、自分たちの花壇の参考にしています。

フラワーストリートとして注目率の高いエリアだけに、より美しい花壇であり続けることを目指して、みずほふれあい花壇の皆さんの挑戦は続きます。



取材
de
キャッチ

錦まちづくり工房

活動を通して、愛する地域の役に立っていることが生きがい、そして誇り。

平成29年度の最終活動日となった3月2日、錦町市民センターに集合し、花壇別に3班に分かれ、道路のごみを拾いながら受け持ちの花壇へと向かいます。花壇は、錦町市民センターから棧橋通り四つ角に向かう途中にあるさくら坂の花壇、湖月堂前、北九州銀行前の3か所で、雑草抜きと花殻摘みなどの花の手入れを行いました。活動に参加し、メンバー同士で楽しく話すことが皆さんの元気の源になっているのだそうです。

花の植え替え時には、協力してくださる先生の原案をもとに、「花が成長した時に美しく観えるようにシンプルに」など、それぞれの花壇が担当メンバーのセンスを活かしたデザインとなっています。花いっぱいのはちは、観光客を惹きつける観光資源の一つであり、まちの印象を左右します。

メンバーのほとんどが、この町で生まれ育ち、今もこのまちに住んでいることもあり、たとえ足腰が悪くなっても、メンバーの一員として活動に参加することが、自分自身の生きがいであり、誇りになっているのだそうです。

